



国連生物多様性の10年

(お知らせ)

「サンゴ礁生態系保全行動計画 2016-2020」の策定について

平成 28 年 3 月 31 日 (木)
環境省自然環境局自然環境計画課
(代表：03-3581-3351)
(直通：03-5521-8274)
課長：鳥居 敏男 (内線 6430)
課長補佐：川越 久史 (内線 6435)
サンゴ礁保全専門官：柳谷 牧子 (内線 6492)
環境専門員：志賀 俊介 (内線 6494)

環境省では、2010 年度に策定された「サンゴ礁生態系保全行動計画」を改訂し、2016 年度以降の 5 カ年間のサンゴ礁生態系の保全のための行動計画として新たに「サンゴ礁生態系保全行動計画 2016-2020」を策定したのでお知らせします。

1 策定の経緯

生物多様性が豊かな一方で、その劣化が深刻なサンゴ礁生態系を保全していくため、環境省では、2010 年度に 5 カ年間の計画として「サンゴ礁生態系保全行動計画」を策定しました。

「サンゴ礁生態系保全行動計画」では、実施状況を定期的に点検し、また 2015 年度には計画の達成状況について調査を実施しました。こうした評価等を踏まえ、2016 年度以降の計画を策定するための「サンゴ礁生態系保全行動計画改訂検討会」を設置し、検討会における議論やパブリックコメントの結果を踏まえて、「サンゴ礁生態系保全行動計画 2016-2020」を策定しました。

検討会委員等については別紙をご覧ください。

2 「サンゴ礁生態系保全行動計画 2016-2020」の概要

(1) 目標

「生物多様性国家戦略 2012-2020」(平成 24 年 9 月 28 日閣議決定)及び「海洋基本計画」(平成 25 年 4 月 26 日閣議決定)に掲げられているサンゴ礁生態系保全に関する目標等の達成を具体化するため、特に重点的に取り組むべき課題を特定し、それらを解決するための対策を実施することで、2020 年度末において「地域社会と結びついたサンゴ礁生態系保全の基盤が構築されること」を目標にします。そしてこのような取組を通じて、愛知目標の達成に貢献します。

(2) 対象とする生態系

サンゴ群集が分布する地域(種子島、屋久島以南と小笠原諸島の島々のよく発達したサンゴ礁の形成が見られる「サンゴ礁域」及び九州本島以北にサンゴ群集が分布する「高緯度サンゴ群集域」)に形成される生態系を対象にします。

(3) 推進する主体

本行動計画は、環境省が「サンゴ礁生態系保全行動計画改訂検討会」において、関係省庁、関係地方自治体、日本サンゴ礁学会などの協力を得て作成したものであり、これらの省庁、関係地方自治体、日本サンゴ礁学会などはそれぞれの立場から本行動計画の推進を図る役割を担います。

(4) 重点課題と各重点課題の 2020 年度末における目指すべき姿

本行動計画では、次の 3 つの項目を重点課題とし、それぞれについての 2020 年度末における目指すべき姿を次のとおり設定します。

陸域に由来する赤土等の土砂及び栄養塩等への対策の推進

関係機関の連携、協力により、数カ所の地域において陸域に由来する負荷の軽減対策を試行し、そこから得られる教訓を他地域でも応用可能なように整理し、提供する。

サンゴ礁生態系における持続可能なツーリズムの推進

サンゴ礁生態系における持続可能なツーリズムのモデル事例が構築され、そうした事例をはじめとするサンゴ礁生態系の適切な活用方法や保全などに係るノウハウ等の共有体制が構築される。また、海外からの観光客数の増加を見越した、多言語対応の保全への理解を深める効果的な普及啓発ツールが開発され、提供される。

地域の暮らしとサンゴ礁生態系のつながりの構築

サンゴ礁生態系がもたらす恵みが地域毎に整理され、理解され、若しくは適切に活用されることを通じて、地域主体のサンゴ礁生態系の保全が促進される。

高緯度サンゴ群集域においては、サンゴ礁の恵みの活用方法などに関する情報の共有が促進される。

「サンゴ礁生態系保全行動計画 2016 - 2020」は、以下の URL よりご参照ください。

(<http://www.env.go.jp/press/>)

「サンゴ礁生態系保全行動計画改訂検討会」の構成

検討委員

- ・ 琉球大学名誉教授 土屋誠 氏（サンゴ礁学会 前学会長）（委員長）
- ・ WWF サンゴ礁保護研究センター センター長 上村真仁 氏
- ・ 国立環境研究所生物・生態系環境研究センター長 山野博哉 氏
- ・ 沖縄県衛生環境研究所 主任研究員 金城考一 氏
- ・ 笹川平和財団海洋政策研究所海洋研究調査部 部長 古川恵太 氏
- ・ 一般財団法人沖縄県環境科学センター環境科学部自然環境課 長田智史 氏
- ・ 公益財団法人日本交通公社 理事・観光文化研究部 部長 寺崎竜雄 氏
- ・ 琉球大学法文学部准教授 渡久地健 氏
- ・ 四国海と生き物研究室 岩瀬文人 氏
- ・ 琉球大学熱帯生物圏研究センター瀬底研究施設 技術専門職員 中野義勝 氏
- ・ 東京工業大学大学院情報理工学研究科情報環境学専攻 灘岡和夫 氏

検討メンバー

- ・ 関係省庁
環境省、国土交通省、農林水産省、文部科学省
- ・ 関係自治体
沖縄県、鹿児島県、長崎県、熊本県、宮崎県、高知県、愛媛県、徳島県、和歌山県、東京都
- ・ その他団体
日本サンゴ礁学会